

令和6年11月29日 令和6年第1回臨時会
議長選挙に係る所信表明

山川 和孝 議員

令和会の山川和孝です。このたび四国中央市議会議長選出に当たり、候補者として所信を表明させていただきます。このような機会を与えていただきました関係の皆様には深く感謝を申し上げる次第です。

初めに議会基本条例の前文に「議会は市民の意思を把握し、実現するため責任ある役割を担っている、議会の使命を達成するには、市民の多様な意見を反映させる議論をする合議制の機関であることを常に自覚し、分かりやすい開かれた信頼された議会を目指していかなければならない、議会及び議員に係る基本的事項を定め、その責務を明らかにし、市民主権による自治の推進に向け、全力で市民の負託に応えていく」とあります。

次に、市議会議員とはどうあるべきかについて、私の考えを申し上げます。議員は市民の皆様から負託を得た代表として常に市民の側に立ち、市民生活の向上のために使命を果たさなければなりません。また、市民の皆様から四国中央市議会が開かれた議会であり、信頼されるために、皆様の声をよく聞き意見を真摯に受け止め市政に提言していかなければなりません。

また、今後さらに議会の存在感の向上に取り組み、これまで以上に情報公開や皆様の多様な意見が聞ける機会をつくり、その意見を市政に届け、住みよいまちづくりに取り組み、さらなる市民生活の向上に努める所存であります。

次に、市議会と市長との関係についてです。条例では、議会及び議員は二元代表制に係る市長その他の執行機関との立場の違い及び権能の違いを踏まえ、緊張関係を保持し、事務執行の監視及び評価に努めるものとする、とあります。一定の緊張感を持ち、是々非々の立場で市民の負託に応え、よりよい市政を実現しなければなりません。そのためには、議員間の活発な意見を出し合い、よりよい合意形成を図らなければなりません。これまで以上に日々研さんし努力してまいります。

結びに議員各位の御協力をいただきながら、公平・公正な議会運営に努めるとともに、市民の皆様から信頼が得られるよう全力で取り組む所存であります。

つきましては議員各位の御理解と御支援を賜りますようお願い申し上げて、所信表明とさせていただきます。御清聴ありがとうございました。よろしくお願いいたします。